

ぼうさい通信 Vo.47



令和3年9月16日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ「大規模地震と生徒引き渡しについて」

9月1日は「防災の日」でした。1923年（大正12年）9月1日に発生した関東大震災にちなんで、広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備することとして制定された防災啓発デーです。（参考出典：ウィキペディア）今年8月には予想できないほどの雨が降るなど、これまでの事例をはるかに超える自然災害が起っています。7月にはぼうさい通信やホームルーム等を利用して、くまもとマイタイムラインシートの作成を促しました。くまもとマイタイムラインシートはこれからの時期に予想される台風などにも効果的です。

さて、9月は「大規模地震と生徒引き渡し」をテーマにしました。学校では大規模地震を想定して、机の下に隠れるなどの1次避難訓練や、地震がおさまった後にグラウンドや体育館などの避難場所に避難して整列・点呼を行う2次避難訓練を行っています。8月4日（水）に本校の近隣にある熊本支援学校、出水南小学校、出水中学校の防災主任の先生方と情報交換をしました。小中学校では引き渡し訓練（保護者に迎えにきてもらい下校する訓練）を行っている学校があります。今回は本校の生徒引き渡しの経路と手順を紹介します。非常時に混雑しないように、ぜひ家庭でも話題にしてください。

○生徒下校および引き渡し時の経路と手順について（裏面：学校見取り図）

非常時には必要に応じ、生徒を下校させる場合があります。生徒を保護者の元に確実に届ける必要がある場合には、保護者に引き渡しを依頼します。具体的には安心メールや掲示物等でご連絡します。非常時は校内および学校周辺は混雑が予想されますので、事故等にご注意ください。また周辺の道路状況により生徒引き渡しの経路を変更する場合があります。その場合についても、安心メールや掲示物等でご連絡します。

【車での引き渡しについて】

- ・西門から校内に入る
- ・受付付近で停車して学年、組、氏名を職員に伝える
- ・グラウンドに駐車する
- ・引渡場所で生徒を待つ
- ・職員が保護者の確認を行い、生徒を引き渡す
- ・東門から校外に出る

【自転車や徒歩での引き渡しについて】

- ・南門から校内に入る
- ・自転車は武道場下に駐輪する
- ・受付で学年、組、氏名を職員に伝える
- ・引渡場所で生徒を待つ
- ・職員が保護者の確認を行い、生徒を引き渡す
- ・南門から校外に出る

過去のぼうさい通信を見ることができます

本校のHPにアクセスしてみましょう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/>ぼうさい通信（毎月16日発行）

学校周辺の見取り図

